11月28日（土） 第1会場（アクトシティ浜松　B1F　中ホール）

≪午前≫

8：30～9：00　**会長講演**

アレルゲン研究から考える「アレルゲンと共存する未来」

座長　宇理須厚雄（うりすクリニック）

PL　近藤　康人（藤田医科大学ばんたね病院小児科，藤田医科大学医学部小児科学講座）

9：00～11：00　**会長シンポジウム1**

食物抗原

座長　中島　陽一（藤田医科大学医学部小児科学）

井上祐三朗（千葉大学大学院医学研究院総合医科学）

PSY1-1　果実・野菜・花粉・種実の重症アレルゲン：*Gibberellin Regulated Protein*（GRP）

成田宏史（京都女子大学家政学部食物栄養学科，藤田医科大学医学部）

PSY1-2　種子アレルゲン（2S アルブミンなど）

丸山伸之（京都大学大学院農学研究科）

PSY1-3　花粉-食物アレルギー症候群（PFAS）の原因となるヒノキ科植物由来ジベレリン制御タンパク質（GRP）

相沢智康（北海道大学大学院先端生命科学研究院）

PSY1-4　魚類アレルゲン

板垣康治（札幌保健医療大学大学院保健医療学研究科）

11：10～12：10　**特別講演1**

ヒトBヘルパーT細胞サブセットと疾患

座長　大嶋　勇成（兵庫県立尼崎総合医療センター）

SL1　上野　英樹（京都大学大学院医学研究科免疫細胞生物学，京都大学高等研究院ヒト生物学高等研究拠点，京都大学免疫モニタリングセンター KIC）

≪午後≫

12：30～13：20　**教育セミナー1**

小児アトピー性皮膚炎の病態とバイオマーカー：SCCA2の臨床的意義

座長　下条　直樹（千葉大学予防医学センター）

ES1　井上祐三朗（千葉大学大学院医学研究院総合医科学，東千葉メディカルセンター小児科）

13：40～15：40　**シンポジウム2**

防災とアレルギー

座長　小林　茂俊（帝京大学医学部小児科・アレルギーセンター）

和田　映子（和田クリニック）

SY2-1　災害時の避難生活におけるアレルギー疾患への対応と課題　能登半島・熊本地震の支援経験から

若月　徹（藤田医科大学防災教育センター）

SY2-2　行政としての防災体制～アレルギー対応の視点から～

中野祐介（浜松市長）

SY2-3　南海トラフ巨大地震に向けた愛知県医師会の災害時アレルギー対策：JMATと多職種連携による避難所支援の体系化を考える

河村英徳（愛知県医師会，カワムラ整形外科）

SY2-4　小児科診療所の防災対策

日髙啓量（医療法人 H&H・ひだかこどもクリニック）

16：15～16：55　**市民公開講座**

ヒトと微生物が宇宙へ行くということ―ISSでの研究から惑星保護まで―

司会　加藤　由香（CBC アナウンサー）

講師　山崎　　丘（宇宙航空研究開発機構（JAXA）宇宙科学研究所）

17：40～19：10　　イブニングシンポジウム 1

A New Paradigm in Allergy Care～Focus on Asthma and Atopic Dermatitis～

座長　大嶋　勇成（兵庫県立尼崎総合医療センター）
　　藤澤　隆夫（国立病院機構三重病院）

EVSY1-1　**IL-4/IL-13 から読み解く喘息とアトピー性皮膚炎の共通病態と臓器特異性**
森田英明（国立成育医療研究センター免疫アレルギー・感染研究部，国立成育医療研究センターアレルギーセンター）

EVSY1-2　**喘息とアトピー性皮膚炎の病態を踏まえた令和の治療ゴール―2 型炎症の制御と全身療法の実践―**
滝沢琢己（群馬大学大学院医学系研究科小児科学）

11月28日（土） 第2会場（アクトシティ浜松 5F 52〜54会議室）

≪午前≫

9：30〜10：30 **一般口演1**

食物アレルギー検査1

座長 西本 創（さいたま市民医療センター小児科）
馬場 洋介（順天堂大学医学部附属静岡病院）

O1-1 Ana o 3特異的IgE抗体陰性カシューナッツアレルギー患児における新規抗原12S seed storage protein CRA1 RELATEDの同定

○中村月泉[1,2]，松井照明[1,3]，森 雄司[4,5,6]，近藤康人[4,5]，高岡有理[1,7]，青木祐治[1,2]，中村政志[1,2,5,8]，矢上晶子[1,5,8]
1）藤田医科大学医学部先端アレルギー免疫共同研究講座，2）ホーユー株式会社総合研究所，
3）あいち小児保健医療総合センターアレルギー科，4）藤田医科大学医学部小児科，
5）藤田医科大学総合アレルギーセンター，6）テキサス大学医学部ガルベストン校小児科，
7）大阪はびきの医療センター小児科，8）藤田医科大学医学部総合アレルギー科

O1-2 ナッツ類アレルギーを疑いprick-to-prick testを行った2歳未満の乳幼児の感作の実態

○西 凜[1)]，濱口冴香[2)]，黒澤伊純[2)]，小西弘恵[1)]，小川えりか[2)]，山本康仁[2)]
1）祐天寺ファミリークリニック，2）都立広尾病院

O1-3 ヘーゼルナッツアレルギー診断におけるJug r 1測定の有用性

○高橋 碧，今井孝成，関 沙和，山下恒聖，高木俊敬，本多愛子，岡田祐樹，前田麻由，神谷太郎
昭和医科大学小児科学講座

O1-4 ヘーゼルナッツアレルギー患者におけるアレルゲンコンポーネントの感作パターンの検討

○木村彰宏[1)]，川勝一輝[2)]，小寺真央[2)]，小島崇嗣[3)]，土井雅津代[2)]
1）神戸医療生活協同組合いたやどクリニック，2）鳥居薬品株式会社，3）小島医院

O1-5 ピーナッツ経口負荷試験における用量選択が判定結果に与える影響：多変量ロジスティック回帰による検討

○上田眞帆，河合 慧，高橋亨平，永倉顕一，柳田紀之，佐藤さくら，海老澤元宏
国立病院機構相模原病院臨床研究センター・小児科

O1-6 魚卵除去児におけるイクラ・タラコ・子持ちシシャモ経口負荷試験の後方視的検討

○飯尾知輝，大原夕季，藤田真弓，高増哲也，犬尾千聡
神奈川県立こども医療センターアレルギー科

10：40〜11：50 **一般口演3**

食物アレルギーその他

座長 犬尾 千聡（神奈川県立こども医療センターアレルギー科）
谷田 寿志（名古屋市立大学医学部附属東部医療センター小児科）

O3-1 ボンラクト® iに含まれる大豆アレルゲンの定性解析とシラカバ花粉との交差抗原性の解析

○内藤宙大[1,2)]，柴田晃之介[2)]，松井照明[3)]，森山達哉[4)]，和泉秀彦[1,2)]
1）名古屋学芸大学管理栄養学部管理栄養学科，2）名古屋学芸大学大学院栄養科学研究科，
3）あいち小児保健医療総合センター免疫・アレルギーセンターアレルギー科，4）近畿大学農学部応用生命化学科

O3-2 状態の異なるオボアルブミンの消化性の解析

○大津亜衣[1)]，内藤宙大[1,2)]，松井照明[3)]，和泉秀彦[1,2)]
1）名古屋学芸大学健康・栄養研究所，2）名古屋学芸大学管理栄養学部管理栄養学科，
3）あいち小児保健医療総合センター免疫・アレルギーセンターアレルギー科

O3-3 難治性の皮膚症状をきたしアトピー性皮膚炎として治療されていたセリアック病

○海賀千波，平井康太，郷原佑太，太原優海，松下天志，後藤海人，木谷好希，清水直樹
聖マリアンナ医科大学小児科

O3-4 原発性牛肉感作にpork-cat syndromeの関与が加わったと考えられた一例

○高野将彰[1,2)]，土井政明[1,3)]，千貫祐子[4)]，辻本力歩[1)]，新宮領大貴[1)]，藤野真帆[1)]，柳野 智[1)]，芳田龍太[1)]，
橋本直樹[1)]，平井真曜子[1)]，能村賀子[1)]，古市康子[1)]
1）市立東大阪医療センター小児科，2）奈良県立医科大学小児科，3）南奈良総合医療センター小児科，
4）島根大学医学部皮膚科

O3-5 食物アレルギー児におけるアドレナリン自己注射薬の携行実態とトレーニング・自己効力感との関連

○大瀧悠嗣，北村勝誠，池田樹央，松井照明，高里良宏，杉浦至郎
あいち小児保健医療総合センターアレルギー科

O3-6　大阪府学校給食における食物アレルギー事故の実態：アレルゲン事前認知の可否が重症化に与える影響

○竹村　豊[1,12)]，亀田　誠[2,12)]，片岡葉子[3,12)]，川島佳代子[4,12)]，住本真一[5,12)]，中島伸子[6,12)]，藤谷宏子[7,12)]，
村本大輔[8,12)]，森口久子[9,12)]，宮川松剛[10,12)]，加納康至[11,12)]
1）近畿大学医学部小児科，2）大阪はびきの医療センター小児科，3）大阪はびきの医療センター皮膚科，
4）大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科，5）大阪赤十字病院小児科，6）中島眼科クリニック，
7）藤谷クリニック，8）村本耳鼻咽喉科，9）森口医院，10）宮川内科医院，11）加納内科，12）大阪府医師会

O3-7　小児クルミ感作におけるクルミ含有製品の家庭内使用と初診時特異的 IgE 値上昇との関連：後方視的研究

○杉山弘樹，石井裕香，稲葉　彩，西澤　崇
国家公務員共済組合連合会横浜南共済病院

≪午後≫

12：30～13：20　教育セミナー 2
遺伝性血管性浮腫（HAE）の診断と治療について

ES2-1　小児専門病院における HAE 診療―腹痛発作を繰り返した男児例と Family test の実際―

座長　川本　典生（岐阜大学大学院医学系研究科小児科学）
演者　田中　一樹（あいち小児保健医療総合センター腎臓科）

ES2-2　遺伝性血管性浮腫診療に必要なポイントとは―見逃さないための診断と最新治療

座長　山田　佳之（東海大学小児科）
演者　矢上　晶子（藤田医科大学ばんたね病院総合アレルギー科，藤田医科大学医学部先端アレルギー免疫共同研究講座，藤田医科大学総合アレルギーセンター）

13：40～14：50　優秀演題セッション

座長　宇理須厚雄（うりすクリニック）
　　下条　直樹（千葉大学医学部附属病院アレルギーセンター）

EO-1　当院におけるクルミ未摂取 IgE 陽性児に対する素焼きクルミの微量食物経口負荷試験プロトコールの検討

○池守悠太[1)]，竹崎俊一郎[1)]，鎌田啓介[1)]，服部晶人[1,2)]，大畑央樹[1)]，佐野弘純[1)]，縄手　満[1,3)]
1）KKR 札幌医療センター，2）市立札幌病院，3）しずくのもりこども発達クリニック

EO-2　日本人小児アトピー性皮膚炎におけるデュピルマブと内服 JAK 阻害薬の実臨床下での治療効果の比較

○山崎晃嗣[1,2)]，竹村　豊[2)]，河鰭貴裕[1,2)]，倉橋詔子[2)]，長井　恵[2,3)]，井上徳浩[2,4)]，杉本圭相[2)]
1）市立貝塚病院小児科，2）近畿大学医学部小児科学教室，3）みなかたこどもクリニック，
4）国立病院機構大阪南医療センター小児科

EO-3　低用量経口免疫療法における有効性と安全性：系統的レビューおよびメタ解析

○梅沢洸太郎[1)]，山本貴和子[1)]，夏目　統[2)]，伊藤尚弘[3)]，原間大輔[1,4)]，苛原　誠[5)]，岡田祐樹[6)]，荻田博也[7)]，
二村昌樹[8)]，山田佳之[9)]，海老澤元宏[10)]
1）国立成育医療研究センターアレルギーセンター，2）浜松医科大学小児科，3）福井大学医学部小児科，
4）山梨大学医学部小児科，5）徳島大学病院小児科，6）昭和医科大学医学部小児科学講座，
7）香川大学医学部附属病院小児科，8）国立病院機構名古屋医療センター小児科，
9）東海大学医学部総合診療学系小児科学，10）国立病院機構相模原病院臨床研究センター・小児科

EO-4　乳児期早期の皮膚マイクロバイオームと食物感作の関係

○苛原　誠[1,2)]，川崎　洋[3,4)]，諫山　純[5)]，伊東可寛[3)]，吉田和恵[1,6)]，山本貴和子[1)]，森田英明[1,7)]，福家辰樹[1)]
1）国立成育医療研究センターアレルギーセンター，2）徳島大学大学院医歯薬学研究部小児科学分野，
3）慶應義塾大学皮膚科，4）理研 IMS 皮膚恒常性研究チーム，
5）JSR・慶應義塾大学医学化学イノベーションセンター，6）国立成育医療研究センター皮膚科，
7）国立成育医療研究センター研究所免疫アレルギー感染研究部

EO-5　西日本小学児童のアレルギー疾患有症率の推移について（WJSAAC2025）

○手塚純一郎[1,3)]，松﨑寛司[2,3)]，小田嶋博[2,3)]，西間三馨[2,3)]
1）福岡市立こども病院アレルギー・呼吸器科，2）国立病院機構福岡病院小児科，
3）西日本小学児童アレルギー有症率調査研究班

EO-6　日齢 3 までの頻回母乳摂取と 1 歳時の食物アレルギーおよび耐性獲得との関連についての検討

○原モナミ[1,2)]，中川瑶子[3)]，林　大輔[2,3)]，清木香里[3)]，野本瑠奈[3)]，白川清吾[4)]，加藤正也[5)]，平口雪子[6)]，
野口恵美子[2,7)]，吉原重美[5)]，高田英俊[1,8)]
1）筑波大学附属病院小児内科，2）筑波大学附属病院アレルギーセンター，3）筑波メディカルセンター病院，
4）同愛記念病院，5）獨協医科大学，6）大阪府済生会中津病院，7）筑波大学医学医療系遺伝医学，
8）筑波大学医学医療系小児科学

17：40～18：30　　イブニングセミナー

アドレナリン自己投与薬ネフィー® という新たな選択肢―教職員の適正使用に向けた埼玉県の取り組み―

座長　津下　　充（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児医科学）

EVS　西本　　創（さいたま市民医療センター小児科）

11月28日（土） 第3会場（アクトシティ浜松 4F 43＋44会議室）

≪午前≫

9：00～10：00 **日韓交換講演**

Healthcare Informatics Clinical Application Research of the KAPARD

座長 滝沢 琢己（群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野）
佐藤さくら（国立病院機構相模原病院臨床研究センター）

JKP Hyeon-Jong Yang（Department of Pediatrics, Soonchunhyang University Seoul Hospital, Seoul, Republic of Korea, Department of Data & AI strategy, Soonchunhyang University Medical Center, Seoul, Republic of Korea）

10：05～11：05 **I-PAS優秀演題**

Outstanding Abstract

座長 滝沢 琢己（群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野）
安戸 裕貴（杏林大学医学部附属病院臨床検査医学教室）

E-I-PAS-1 Very-Low-Dose Baked Milk Challenge Test：A Novel Approach for Children with High-Risk Cow's Milk Allergy

○Noriyuki Yanagida[1)], Michihiro Naito[2)], Sakura Sato[1)], Ken-ichi Nagakura[1)], Kyohei Takahashi[1)], Akira Kawai[1)], Yuki Ejiri[1)], Kiyotake Ogura[1)], Motohiro Ebisawa[1)]

1) Department of Allergy, Clinical Research Center for Allergy and Rheumatology, NHO Sagamihara National Hospital, Sagamihara, Japan
2) School of Nutritional Sciences, Nagoya University of Arts and Sciences, Nagoya, Japan

E-I-PAS-2 Biomarkers for Severity and Threshold of Shrimp-allergic Reactions Among Hong Kong Children

○Christy Wing-man Leung[1,2)], Christine Yee-yan Wai[3,4)], Chloris Hei-wan Leung[3)], Nam Sze Cheng[3)], Ting Fan Leung[3,4)]

1) Department of Paediatrics & Adolescent Medicine, Alice Ho Miu Ling Nethersole Hospital, Hong Kong Special Administrative Region of the People's Republic of China
2) National Heart and Lung Institute, Imperial College London, United Kingdom
3) Department of Paediatrics, Faculty of Medicine, The Chinese University of Hong Kong, Hong Kong Special Administrative Region of the People's Republic of China
4) Hong Kong Hub of Paediatric Excellence, The Chinese University of Hong Kong, Hong Kong Special Administrative Region of the People's Republic of China

E-I-PAS-3 Impact of Regular Home Allergen Intake within No-Observed-Adverse-Effect-Level on Eliciting Dose

○Sayaka Hamaguchi[1,2)], Kotaro Umezawa[1)], Daisuke Harama[1)], Daichi Suzuki[1)], Kenji Toyokuni[1)], Seiko Hirai[1)], Kiwako Yamamoto-Hanada[1)], Hideaki Morita[1,3)], Tatsuki Fukuie[1)]

1) Allergy Center, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan
2) Department of Pediatrics, Tokyo Metropolitan Hiroo Hospital, Tokyo, Japan
3) Department of Allergy and Clinical Immunology, National Research Institute for Child Health and Development

E-I-PAS-4 Diagnostic Utility of In-House Buckwheat Skin Prick Test Extracts in Children：A Prospective Comparison with the Discontinued Commercial Extract

○Yusuke Shimaoka[1)], Yuki Chiba[2)], Naoko Fusayasu[1)], Akemi Saito[1)], Ken-ichi Nagakura[1)], Sakura Sato[1)], Noriyuki Yanagida[1)], Motohiro Ebisawa[1)]

1) Department of allergy, Clinical Research Center for Allergy and Rheumatology, NHO Sagamihara National Hospital
2) Department of pediatrics, Aomori Prefectural Central Hospital

E-I-PAS-5 Proteomic profiling of the subacute phase in egg yolk-induced FPIES

○Shingo Yamada[1)], Hironori Sato[2)], Takahiro Nishida[1)], Tomoyuki Arima[1)], Yosuke Ichigi[1)], Mizuho Nagao[1)], Yusei Okuda[3,4)], Yusuke Kawashima[3,4)], Takao Fujisawa[1)]

1) Institute for Clinical Research and Allergy Center, NHO Mie National Hospital, Tsu, Japan
2) Department of Pediatrics, Graduate School of Medicine, Chiba University, Chiba, Japan
3) Department of Applied Genomics, Kazusa DNA Research Institute, Chiba, Japan
4) Department of Physics, School of Science, Kitasato University, Kanagawa, Japan

E-I-PAS-6 Subtype-Distinct Urinary Lipid Metabolite Profiles in Pediatric Cutaneous Mastocytosis：A Non-Invasive Lipidomic Biomarker Approach

○Risa Fukuda[1)], Nanae Nagata[2)], Kanako Hashimoto[1)], Misato Sato[1)], Rena Hashimoto[1)], Hideaki Morita[3,4)], Kiwako Yamamoto-Hanada[4)], Takahisa Murata[2,5,6)], Kazue Yoshida[1,4)]

1）Division of Dermatology, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan
2）Department of Animal Radiology, Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo, Tokyo, Japan
3）Department of Allergy and Clinical Immunology, National Research Institute for Child Health and Development, Tokyo, Japan
4）Allergy Center, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan
5）Department of Food and Animal Systemics, Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo, Tokyo, Japan
6）Department of Veterinary Pharmacology, Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo, Tokyo, Japan

11：10～12：10　**招請講演 1**

Food Allergen Management-International best practice approaches of food allergen management and risk assessments in food manufacturing facilities

座長　福家　辰樹（国立成育医療研究センターアレルギーセンター）

IL1　Jasmine Lacis-Lee（President, Allergen Bureau）

≪午後≫

12：30～13：20　**教育セミナー 3**

アトピー性皮膚炎の早期介入と長期寛解維持を目指して

ES3-1　アトピー性皮膚炎の早期治療の重要性

座長　夏目　　統（浜松医科大学小児科学講座）

演者　犬塚　祐介（いぬづかアレルギークリニック）

ES3-2　長期寛解維持を達成するための小児アトピー性皮膚炎外用療法

座長　長谷川俊史（山口大学大学院医学系研究科小児科学）

演者　工藤　恭子（福岡市立こども病院皮膚科，こどもアレルギーセンター）

共催：大塚製薬株式会社

13：30～15：00　**ENGAGE-TF x UJA 留学のすゝめ 2026 @ 63rd JSPACI in Hamamatsu**

世界にトビタつ！小児アレルギー医のための留学ナビ 2026～留学中・帰国後・学会理事長が語る，グローバルキャリアへの第一歩～

JS2　座長：

貝沼　圭吾（国立病院機構三重病院臨床研究部）

松永真由美（浜松医科大学小児科）

Opening Remarks：

佐藤さくら（国立病院機構相模原病院臨床研究センター）

演者：

大嶋　勇成（兵庫県立尼崎総合医療センター）

伊藤　尚弘（福井大学医学部小児科）

森　　雄司（藤田医科大学ばんたね病院小児科）

山田　慎吾（国立病院機構三重病院臨床研究部）

Closing Remarks：

足立　剛也（埼玉医科大学総合医療センター皮膚科，慶應義塾大学病院アレルギーセンター，ENGAGE タスクフォース）

15：10～16：10　**招請講演 2**

Genes Encoding Fish Allergens

座長　Gary WK Wong（TS Lo Foundation Professor of Paediatrics, The Chinese University of Hong Kong）

IL2　Johannes M Dijkstra（Center for Medical Science, Fujita Health University, Nagoya, Japan）

11月28日（土） 第4会場（アクトシティ浜松 4F 41会議室）

≪午前≫

9：00～10：00　**教育講演1**

こどもの免疫は大腸の共生者（腸内細菌）とともに育つ―“菌を育てる”プレバイオティクスが拓くアレルギーゼロ社会―

座長　下条　直樹（千葉大学予防医学センター）

EL1　栃尾　巧（藤田医科大学医学部医科プレプロバイオティクス共同研究講座，（株）バイオシスラボ，国立大学法人信州大学アクア・リジェネレーション機構）

10：10～11：40　**キャリア支援委員会企画**

座長　溜　雅人（国立成育医療研究センター）

澁川　靖子（やまみこどもクリニック）

CPD-1　地方の一次医療の現場で出会う，つながる，つなげる

大竹由香穂（真駒内キッズクリニック）

CPD-2　福島県の小児アレルギー専門医が増えているのはなぜ？―小児アレルギー診療の進歩が著しく，ワクワクするから―

佐久間弘子（星総合病院小児科）

CPD-3　「普通のこども」に教わったこと―薬剤師・PAEが地域でつなぐ小児アレルギーケア―

逸見和範（プラーナクリニック）

CPD-4　若手小児アレルギー科医の地域連携推進奮闘記―医療・行政・教育をつなぐ実践―

國上千紘（上越総合病院小児科，昭和医科大学医学部小児科学講座）

CPD-5　地域医療だからこそ実践できるアレルギー診療―患者さんとの距離を縮めるデザイン―

貝沼圭吾（医療法人悟りの会貝沼内科小児科）

CPD-6　小児アレルギー診療における“つながり”のちから

中農昌子（国保中央病院小児科・小児アレルギーセンター）

CPD-7　患者さんと地域が育ててくれたアレルギー診療～「必要とされること」を続けて見えたもの～

村上洋子（広島赤十字・原爆病院小児アレルギー科）

CPD-8　地域に根差した小児アレルギー診療

立元千帆（あおぞら小児科，しぶしあおぞら小児科）

≪午後≫

12：30～13：20　**教育セミナー4**

小児喘息における病態理解と臨床的寛解を目指したアプローチ

座長　二村　昌樹（名古屋医療センター先端医療研究部）

ES4　手塚純一郎（福岡市立こども病院アレルギー・呼吸器科）

13：40～14：40　**教育講演3**

薬物アレルギー

座長　村上　洋子（広島赤十字・原爆病院小児アレルギー科）

EL3-1　知っておきたい薬物アレルギーの基礎：正しい診断に導くメカニズムと検査のポイント

足立剛也（埼玉医科大学総合医療センター皮膚科，慶應義塾大学病院アレルギーセンター，ENGAGEタスクフォース）

EL3-2　小児の薬物過敏症　診断とデラベリング

夏目　統（浜松医科大学小児科学講座）

15：20～17：20　**第34回小児アレルギーエデュケータースキルアップセミナー（日本小児臨床アレルギー学会共催）**

座長　渡木　綾子（神戸市立医療センター西市民病院）

JS1-1　学校教職員向け食物アレルギー研修の工夫―研修設計学（ID）で「伝わる」から「できる」へ

奥　典宏（十日市場こどもクリニック）

JS1-2　PAEマスターへの道～行動変容を促すテクニック：外用療法～

池田奈央（国立病院機構福岡病院）

JS1-3　こどもの「痛い」「怖い」を和らげるために―採血・注射時の疼痛・苦痛緩和への取り組み―

西田枝里子（福岡市立こども病院）

17：40～19：10　　イブニングシンポジウム 2

Bio/JAKi Naïve 患者さんへのサイバインコ® という選択肢

EVSY2-1　小児アトピー性皮膚炎の疾病負担と全身療法

座長　成田　雅美（杏林大学医学部小児科学教室）

演者　川本　典生（岐阜大学医学部附属病院小児科）

EVSY2-2　小児・思春期アトピー性皮膚炎の疾病負荷と治療戦略：早期全身療法の可能性

座長　矢上　晶子（藤田医科大学ばんたね病院総合アレルギー科）

演者　鎌田　昌洋（帝京大学医学部皮膚科学講座）

11月28日（土） 第5会場（アクトシティ浜松 3F 31会議室）

≪午前≫

9：00～10：30　　**シンポジウム1**

生活指導

座長　成田　雅美（杏林大学医学部小児科学教室）

清益　功浩（大阪府済生会中津病院免疫アレルギーセンター）

SY1-1　小児アトピー性皮膚炎への指導：患者本人への教育

水谷公美（藤田医科大学ばんたね病院小児科）

SY1-2　小児アトピー性皮膚炎への指導：実践的な環境整備

二村昌樹（藤田医科大学ばんたね病院小児科，国立病院機構名古屋医療センター先端医療研究部）

SY1-3　スキンケアを継続するために

益子育代（小児アレルギーエデュケーター）

10：40～11：40　　**教育講演2**

小児炎症性腸疾患のトータルマネジメント―診断，内科治療，そして外科治療―

座長　川本　典生（岐阜大学大学院医学系研究科小児科学）

EL2　井上　幹大（藤田医科大学医学部小児外科）

≪午後≫

12：30～13：20　　**教育セミナー5**

アトピー性皮膚炎で苦しむ思春期へ/ウパダシチニブと医療者が担う役割

座長　福家　辰樹（国立成育医療研究センター）

ES5　竹村　　豊（近畿大学医学部小児科）

13：40～15：10　　**シンポジウム3**

栄養とアレルギー

座長　高松　伸枝（別府大学食物栄養科学部食物栄養学科）

三浦　克志（宮城県立こども病院アレルギー科・総合診療科）

SY3-1　食物アレルギーを有する離乳食期のこどもに向けた安全な食物導入支援

下村瑞代（福岡市立こども病院栄養管理室）

SY3-2　移行期の子どもに向けた食生活を豊かにする食事指導

中村祥子（大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター栄養管理室）

SY3-3　アレルギーサマースクールから考える食物アレルギー児と家族への支援

関澤　藍（埼玉医科大学病院栄養部）

17：40～19：10　　**イブニングシンポジウム3**

舌下免疫療法

座長　西間　三馨（独立行政法人国立病院機構福岡病院）

EVSY3-1　小児科医が知っておきたいダニ舌下免疫療法：診断から継続支援まで

長尾みづほ（国立病院機構三重病院臨床研究部）

EVSY3-2　小児期の通年性アレルギー性鼻炎に対するダニ舌下免疫療法の有効性・安全性

海老澤元宏（国立病院機構相模原病院臨床研究センター）

11月28日（土） 第6会場（アクトシティ浜松 2F 22+23会議室）

≪午前≫

10：40～11：50 **一般口演4**

薬剤アレルギー・その他

座長 北沢 博（東北医科薬科大学医学部小児科）
夏目 統（浜松医科大学小児科学講座）

O4-1 当院における小児周術期過敏反応の検討：11.5年間の後方視的コホート研究

○宮地裕美子，山本貴和子，福家辰樹
国立成育医療研究センターアレルギーセンター

O4-2 当センターにおける薬物誘発試験の実際

○平井聖子[1)]，梅沢洸太郎[1)]，池田啓一郎[1)]，山井卓磨[1)]，山本隼吾[1)]，谷口智城[1)]，濱口冴香[1,2)]，豊國賢治[1)]，
野村伊知郎[1)]，山本貴和子[1)]，福家辰樹[1)]
1）国立成育医療研究センターアレルギーセンター，2）東京都立広尾病院小児科

O4-3 メチルプレドニゾロン投与後に即時型反応を呈し，皮膚テストおよび好塩基球活性化試験で診断したコハク酸エステル型ステロイドアレルギーの2歳男児の1例

○蜂谷真悠，國崎 純，高橋 光，東出侑子，星野恵美子，櫻井のどか，布施茂登，森 俊彦，近藤謙次
NTT東日本札幌病院小児科

O4-4 小児への負担を極小化する新規細胞動態解析技術（HiSAT）を用いた薬剤アレルギー事前検査の確立に向けて

○芝口浩智[1)]，安高勇気[2)]
1）福岡大学医学部生化学講座，2）国際医療福祉大学福岡薬学部

O4-5 Entrustable Professional Activities（EPA）を用いた若手小児アレルギー医師教育の実践

○野上和剛，松井梨菜
札幌医科大学医学部小児科学講座

O4-6 「基本的な指針」に基づく取り組みは，患者（保護者）のためにどこまで進んだか

○園部まり子[1)]，藤原絵里奈[2)]，前田えり[3)]，木村かおる[4)]，田野成美[5)]，尾針祐子[6)]，服部佳苗[7)]，栗山真理子[8)]，
山口かおり[7,9)]，長岡 徹[1)]，福家辰樹[10)]
1）NPO法人アレルギーを考える母の会，2）えびなアレルギーサークルデイジー，
3）NPO法人アレルギーの正しい理解をサポートするみんなの会，4）アレルギーっ子の子育てママ，
5）大阪狭山食物アレルギーアトピーサークルSmile・Smile，6）トータルアレルギープロジェクト，
7）NPO法人ピアサポートF.A.cafe，8）NPOアレルギー児を支える全国ネット「アラジーポット」，
9）ひらつか食物アレルギーの会，10）国立成育医療研究センターアレルギーセンター

O4-7 学校生活管理指導表（食物アレルギー）作成支援アプリの有用性検証

○金井 怜[1)]，小野未侑[1)]，西田敬弘[1)]，権藤茉由子[1)]，松浦有里[1)]，山田菜美[1)]，有馬智之[1)]，岩井郁子[1)]，
桑原 優[1)]，長尾みづほ[1)]，森田久美子[2)]，上條慎太郎[3)]，正木克宜[4)]，福永興壱[4)]，藤澤隆夫[1)]
1）国立病院機構三重病院アレルギーセンター，2）東京都立小児総合医療センターアレルギー科，
3）慶應義塾大学医学部産婦人科学，4）慶應義塾大学医学部内科学（呼吸器）

≪午後≫

12：30～13：20 **教育セミナー6**

小児アレルギー性鼻炎における診断・治療―特異的IgE抗体検査の活用―

座長 飯野（旧姓 赤澤）晃（なすのがはらクリニックアレルギー科・小児科）
ES6 阪本 浩一（大阪公立大学大学院聴覚言語情報機能病態学）

13：40～14：50 **一般口演6**

アナフィラキシー

座長 西田 豊（群馬大学医学部附属病院小児科）
今給黎 亮（いまきいれ総合病院小児科）

O6-1 オレンジジュースによるアナフィラキシーを契機に診断されたGRP関連花粉-食物アレルギー症候群の1例

○本多 皓[1)]，佐久間弘子[2)]
1）星総合病院皮膚科，2）星総合病院小児科

O6-2　麻婆豆腐摂取後の運動中にアナフィラキシーを発症した，Gly m 4 陽性の PFAS の一例

○鈴木奈緒子[1,2)]，増山　郁[2)]，磯目実紅[2)]，石綿美紅[2,3)]，上田茉佑[2,4)]，佐川有理子[2,4)]，旗野史帆[2)]，中津秀幸[2,5)]，嶋恵理子[2,4)]，岡部永生[2)]，竹田悠佳[2,6)]，川崎幸彦[1,2)]，佐久間弘子[2)]
1）福島県総合療育センター小児科，2）星総合病院小児科，3）大原綜合病院小児科，
4）福島県立医科大学医学部小児科学講座，5）福島県立南会津病院小児科，6）寿泉堂綜合病院小児科

O6-3　魚コラーゲンによる FDEIA の一例

○舩木慎太郎[1)]，村上洋子[2)]，森本　彩[1)]，齋藤　怜[3)]，近藤康人[4)]，岡田　賢[1)]
1）広島大学病院小児科，2）広島赤十字・原爆病院小児科，3）広島大学病院皮膚科，4）藤田医科大学ばんたね病院

O6-4　アドレナリン点鼻液（ネフィー®）流通前におけるアドレナリン自己注射薬（エピペン®）を所持している小児患者・保護者の新規剤形への受容性調査

○鬼頭周大[1,2)]，五藤明徳[1)]，田野千尋[1)]，尾池直子[1)]，中田如音[1)]，小林貴江[1)]
1）春日井市民病院小児科・小児アレルギーセンター，2）名古屋記念病院小児科

O6-5　心停止を呈したピーナッツアナフィラキシーの幼児例

○杉山千央[1)]，山根成章[1)]，渡邉勇太[1)]，奥田　航[1)]，川島仁美[1)]，瀬戸比呂木[1)]，中崎公隆[1)]，清水翔一[1)]，岩間元子[1)]，青木政子[1)]，諸橋　環[1)]，詫摩華子[2)]，高橋　謙[2)]，桑名　司[2)]，森岡一朗[1)]
1）日本大学医学部小児科学系小児科学分野，2）日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野

O6-6　エピペン® 腹部誤注射により肝臓 S4 領域に穿刺後変化を認めた 5 歳女児例：組織圧縮効果（compression effect）による内臓損傷への警鐘

○堀　雅之，大西裕人，中田圭一，久保萌加，内藤昭嘉，川崎　悠，青田千恵，磯目賢一，岩田あや，山口善道，平海良美，松原康策
神戸市立西神戸医療センター

O6-7　学校教職員に対するアナフィラキシー対応講習の教育効果

○吉田敬伸[1)]，緒方美佳[1)]，仲里仁史[2,3)]
1）熊本大学大学院生命科学研究部小児科学講座，2）熊本大学大学院生命科学研究部小児健康教育学講座，
3）熊本大学教育学部養護教育講座

15：00～15：45　　子どもの耳鼻診察（日本小児耳鼻咽喉科学会ジョイント企画）

座長　近藤　康人（藤田医科大学ばんたね病院小児科/藤田医科大学医学部小児科学講座）
　　足立　雄一（日本赤十字社富山赤十字病院小児アレルギーセンター/富山大学名誉教授）

JS3-1　岡野　高之（藤田医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）
JS3-2　増田佐和子（国立病院機構三重病院耳鼻咽喉科）
JS3-3　米倉　修二（千葉大学耳鼻咽喉科）

11月28日（土） 第7会場（アクトシティ浜松　展示イベントホール 1F　第2ブロック）

≪午前≫

9：30～10：30　　**一般口演2**

気管支喘息

座長　山出　史也（国際医療福祉大学成田病院小児科）
　　尾辻　健太（沖縄協同病院小児科）

O2-1　小児喘息重症度分布の経年推移に関する多施設検討　2024年度報告

○板澤寿子[1,2)]，楠　　隆[2)]，今井孝成[2)]，平口雪子[2)]，長尾みづほ[2)]，松井照明[2)]，宮本　学[2)]，山出史也[2)]，
山本貴和子[2)]，吉田幸一[2)]，大嶋勇成[2)]

1）埼玉医科大学小児科，2）日本小児アレルギー学会疫学委員会

O2-2　小児気管支喘息のステップダウンにおける臨床的寛解の有用性

○岩永　晃
佐賀県医療センター好生館

O2-3　モストグラフによる気道可逆性の推測

○早乙女壮彦[1)]，柳川靖人[1)]，山岡達宏[1)]，渡邊美砂[2)]

1）東邦大学医療センター大森病院，2）東邦大学医療センター大橋病院

O2-4　乳幼児気管支喘息におけるSFCとFPの効果比較―ベイズ統計学的手法を用いた夜間症状および頓用吸入薬使用頻度の検討―

○林　大輔[1,2,3)]，白川清吾[5)]，安藤裕輔[4)]，福田啓伸[4)]，宮本　学[4,6)]，西田光宏[7)]，加藤正也[4)]，増田　敬[5)]，
野口恵美子[2,3)]，吉原重美[4)]

1）筑波メディカルセンター病院小児科，2）筑波大学医学医療系遺伝医学，
3）筑波大学附属病院アレルギーセンター，4）獨協医科大学医学部小児科，5）同愛記念病院小児科，
6）那須赤十字病院小児科，7）アレルギークリニックペンギン

O2-5　小児気管支喘息におけるダニアレルゲン舌下免疫療法が肺機能に与える影響

○春日井悠，増本夏子，吉元陽祐，李　守永
独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター小児科

O2-6　小児の軽～中等症持続型気管支喘息の臨床的寛解の達成について

○高松　絢，山本圭亮，川崎裕介，赤峰裕子，名西真希子，手塚純一郎
福岡市立こども病院アレルギー・呼吸器科

10：40～11：50　　**一般口演5**

食物アレルギー疫学診断

座長　堀野　智史（宮城県立こども病院アレルギー科）
　　岡本　　薫（藤田医科大学医学部小児科）

O5-1　食物アレルギー児のクルミ感作に関する生活環境アンケート調査―多施設共同研究―

○徳永　舞[1,2)]，高橋亨平[2)]，松原優里[2)]，加藤泰輔[2)]，高橋雅和[2)]，野上和剛[2)]，福家辰樹[2)]，中村好一[2)]，伊藤靖典[1,2)]

1）長野県立こども病院アレルギー科，
2）令和5年度厚生労働科学研究「アレルギー疾患の層別化解析，生活環境が与える影響の解明に向けた疫学研究」研究班

O5-2　外食におけるくるみ含有ジェノベーゼソースによる即時型アレルギーの実態

○大島美月，井上　武，山本佳菜，下田由衣，藤井宏樹，今泉孝章，戸川貴夫
豊橋市民病院小児科

O5-3　エゴマの種子による即時型食物アレルギーの臨床的検討

○堀くるみ[1,2)]，熊谷千紗[2,3,4)]，福富　惇[2,3,4)]，門脇紗織[2,4,5)]，川本美奈子[3,4)]，長柄俊佑[6)]，川尻美和[6)]，山岸篤至[6)]，
鈴木紀子[2,3)]，川本典生[2,3,4)]，大西秀典[2,3)]

1）岐阜大学医学部医学科，2）岐阜大学大学院医学系研究科希少難病研究室，
3）岐阜大学大学院医学系研究科小児科学，4）岐阜大学医学部附属病院アレルギーセンター，
5）岐阜大学大学院医学系研究科小児希少難病早期診断・予防医学講座，6）高山赤十字病院

O5-4　デュピルマブ投与中に摂取可能量以下でアナフィラキシーを引き起こした2例

○井上智貴，岡部公樹，松﨑寛司，光安幸奈，井形優平，高瀬章弘，澤野　徹，田場直彦，本村知華子，曳野俊治，
小田嶋博
国立病院機構福岡病院小児科

O5-5　カシューナッツアレルギーにおける柑橘類種子との交差反応―キンカン種子アナフィラキシー症例を契機として―
○濱田匡章[1)]，佐藤奈由[2,3)]，中村政志[2,3,4)]，矢上晶子[2,3,4)]，佐々木彩[1)]
1）八尾市立病院小児科，2）藤田医科大学医学部先端アレルギー免疫共同研究講座，
3）ホーユー株式会社総合研究所，4）藤田医科大学医学部総合アレルギー科

O5-6　加熱により顕在化した豚由来ゼラチン様抗原が原因と考えられたポークスープ誘発ゼラチンアレルギーの１例
○平口雪子[1)]，榊　辰也[1)]，山田早紀[1)]，金　宗洙[1)]，寺面浩武[1)]，清益功浩[1,2)]
1）大阪府済生会中津病院小児科，免疫・アレルギーセンター，2）大阪府済生会大阪乳児院

O5-7　４か月児健康診査における食物アレルギー発症ハイリスク児への受診勧奨の効果
○杉浦至郎，北村勝誠，松井照明，高里良宏
あいち小児保健医療総合センター免疫・アレルギーセンターアレルギー科

≪午後≫

12：30～13：20　　**教育セミナー７**

“吸えているはず”を見直す～小児喘息管理の落とし穴～

座長　今井　孝成（昭和医科大学医学部小児科学講座）

ES7-1　診療報酬改定　喘息治療管理料２「400 点」への増点とスペーサー使用の適正評価
今井孝成（昭和医科大学医学部小児科学講座）

ES7-2　小児から移行期まで，吸入デバイス選択とスペーサーの重要性
近藤りえ子（近藤内科医院，藤田医科大学）

13：40～14：50　　**一般口演７**

FPIES 1

座長　寺本　貴英（寺本こどもクリニック）
　　明石　真幸（さいたま市立病院小児科）

O7-1　新生児・乳児食物蛋白誘発胃腸症における下部消化管重症フェノタイプの臨床的特徴
○谷口智城，神保智里，鈴木大地，梅沢洸太郎，平井聖子，豊國賢治，山本貴和子，福家辰樹，野村伊知郎
国立成育医療研究センターアレルギーセンター

O7-2　卵黄 FPIES 発症に関連する卵黄摂取頻度と中断の影響の検討
○藤井洋輔[1)]，浦山建治[2)]，籔内俊彦[3)]，樋口朝涼香[1)]，綾　晃記[1)]，清水雄一[1)]，荒木　晴[1)]，新治文子[1)]，
廻　京子[1)]，池田恵津子[1)]，後藤振一郎[1)]
1）岡山赤十字病院小児科，2）青山こども岡山北クリニック，3）籔内小児科医院

O7-3　栄養指導を併用し寛解まで経過観察した米による food protein-induced enterocolitis syndrome（FPIES）の３症例
○中原康輔[1)]，高岡有理[1)]，吉田之範[1)]，深澤陽平[1)]，釣永雄希[1)]，上野瑠美[1)]，山口智裕[1)]，米田智樹[1)]，梅田有観[1)]，
上角亮介[1)]，小菅英美[1)]，中村祥子[2)]，亀田　誠[1)]
1）大阪はびきの医療センター小児科，2）大阪はびきの医療センター栄養管理室

O7-4　乳児期発症 FPIES における微量 OFC の意義：診断時 OFC の重症度と閾値用量の関連
○奈須恵里佳[1,2)]，馬場洋介[1)]，稲葉真理子[1)]，鳥海　俊[1)]，大石賢司[1)]，工藤孝広[2)]，大塚宜一[2)]，東海林宏道[2)]
1）順天堂大学医学部附属静岡病院小児科，2）順天堂大学医学部小児科学講座

O7-5　好酸球性胃腸炎マウスモデルの確立と発症機序の解明
○高岡優里[1)]，中野信浩[3)]，稲毛英介[2)]，山田啓迪[2)]，北浦次郎[3)]，奥村　康[3)]，馬場洋介[2)]，工藤孝広[2)]，大塚宜一[2)]，
東海林宏道[1)]
1）順天堂大学大学院医学研究科小児思春期発達・病態学，2）順天堂大学医学部小児科，
3）順天堂大学大学院医学研究科アトピー疾患研究センター

O7-6　食事療法 Rainbow Diet for EGID による小児持続型好酸球性胃腸炎の組織像改善
○野村伊知郎，神保智里，永嶋早織，谷口智城，梅沢洸太郎，鈴木啓子，渡辺　翔，戸村有希，宮本佳世子，
豊國賢治，佐藤未織，新井勝大，義岡孝子，山本貴和子，福家辰樹
国立成育医療研究センター

O7-7　当院における小児好酸球性消化管疾患のアレルギー疾患合併の検討
○高橋　駿，八木久子，八木龍介，大谷祐介，西澤拓哉，荒川直哉，佐藤幸一郎，五十嵐淑子，西田　豊，
石毛　崇，滝沢琢己
群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野

17：40～19：10　　イブニングシンポジウム 4

小児喘息診療における感作アレルゲン評価の意義

座長　緒方　美佳（熊本大学大学院生命科学研究部小児科学講座）

EVSY4-1　小児喘息患者の長期予後を見据えた感作アレルゲン評価

八木久子（群馬大学大学院医学研究科小児科学分野）

EVSY4-2　小児喘息診療におけるアレルゲン評価の位置づけと治療戦略

手塚純一郎（福岡市立こども病院アレルギー・呼吸器科）

11月28日（土） ポスター会場（アクトシティ浜松　展示イベントホール 1F　第1ブロック）

≪午後≫

14：30～15：30　　**ポスター発表 1**

即時型食物アレルギー

座長　松﨑　寛司（国立病院機構福岡病院小児科）
永倉　顕一（国立病院機構相模原病院小児科）

P1-1　レセプトデータを用いた本邦における木の実類アレルギーの受療率推移，アレルギー転帰および医療資源利用に関する後方視的検討

○加藤大吾[1,2]，榎本真宏[1]，花之枝彩香[2,3]，高橋亨平[4]，柳田紀之[4]，佐藤さくら[4]，川上英良[2,3]
1）愛仁会高槻病院小児科，2）理化学研究所生命医科学研究センター予測医学特別プロジェクト，
3）理化学研究所数理創造研究センター，4）NHO 相模原病院臨床研究センター小児科

P1-2　夜間小児救急外来における食物アレルギー受診患者の臨床的特徴

○河鰭貴裕[1]，竹村　豊[2]，山崎晃嗣[1]，長井　恵[2]
1）市立貝塚病院，2）近畿大学医学部小児科学教室

P1-3　乳児期の鶏卵感作の発症要因を明らかにする　その二：便細菌叢，有機酸と鶏卵感作との関係

○小島崇嗣[1]，木村彰宏[2]，青木孝夫[3]，山本千尋[4]，笹井みさ[5]，黒坂文武[6]
1）小島医院，2）いたやどクリニック，3）あおき小児科，4）山城小児科医院，5）大正病院，
6）くろさか小児科・アレルギー科

P1-4　乳児期の鶏卵感作の発症要因を明らかにする その一：アトピー性皮膚炎と鶏卵感作との関係

○小島崇嗣[1]，木村彰宏[2]，青木孝夫[3]，山本千尋[4]，笹井みさ[5]，黒坂文武[6]
1）小島医院，2）いたやどクリニック，3）あおき小児科，4）山城小児科医院，5）大正病院，
6）くろさか小児科・アレルギー科

P1-5　和からし摂取が可能であったマスタードアレルギーの小児例

○上角亮介[1]，高岡有理[1,3]，中原康輔[1]，小菅英美[1]，米田智樹[1]，山口智裕[1]，上野瑠美[1]，釣永雄希[1]，深澤陽平[1]，
吉田之範[1]，亀田　誠[1]，佐藤奈由[2,3]，中村政志[2,3,4]，矢上晶子[3,4]
1）大阪はびきの医療センター小児科，2）ホーユー株式会社総合研究所，
3）藤田医科大学医学部先端アレルギー免疫学共同研究講座，4）藤田医科大学医学部総合アレルギー科

P1-6　Pork cat syndrome 発症後に牛乳アレルギーを呈し，Fel d 2 と Sus s 1 に加えて Bos d 6 の感作を認めた小児例

○堀田阿紀
兵庫県立西宮病院小児科

P1-7　白インゲン豆および小豆の即時型アレルギーと診断した 5p-症候群の女性

○渡邊　啓[1]，田中克樹[1]，時友陽菜[1]，平岡　梓[1,2]，図師健太[1]，小林俊幸[1]，早田衣里[1]，山本　健[1]，中野泰至[1]，
濱田洋通[1]
1）千葉大学医学部附属病院小児科，2）君津中央病院小児科

P1-8　食物経口負荷試験で即時型症状を呈した納豆アレルギーの 1 例

○西平　愛，仲西大輔，雨積涼子，比嘉千明，尾辻健太
沖縄協同病院小児科

P1-9　牛乳・犬猫の交差反応による牛肉・豚肉特異的 IgE の上昇比率の違いに関する検討

○渥美亮祐[1]，坂倉雄二[2]，夏目　統[3]，幸田昌樹[1]，大井　遥[3]，兵藤杜希哉[3]，井鍋　萌[3]，大石久美子[3]，
松永真由美[3]，犬塚祐介[3]，安岡竜平[3]，高柳文貴[4]，伊藤　裕[5]，早野　聡[5]
1）聖隷沼津病院小児科，2）浜松赤十字病院小児科，3）浜松医科大学小児科，4）静岡済生会総合病院小児科，
5）中東遠総合医療センター小児科

P1-10　Baked egg 食物経口負荷試験における低用量反応の予測に抗原特異的 IgE は有用か：炒り卵との比較

○盛田英司[1,2]，清水貴寛[1,2,3]，岡田慶介[1,2,4]，小川俊一[1,2,5]，古賀健史[1,2,6]，植田　穣[1,2,7]，板澤寿子[1,2]
1）埼玉医科大学病院小児科，2）埼玉医科大学病院アレルギーセンター，3）南川げんきクリニック，
4）おかだこどもクリニック，5）鶴ヶ島医院，6）熊谷総合病院，7）おかだこどもの森クリニック

P1-11　Pru p 3 および Pru p 7 の免疫学的特徴と全身反応との関連

○羽根将之，長尾みづほ，松浦有里，小野未侑，西田敬弘，權藤茉由子，有馬智之，岩井郁子，桑原　優，藤澤隆夫
国立病院機構三重病院アレルギーセンター

14：30～15：30　　**ポスター発表 2**

FPIES 症例 1

座長　本村知華子（国立病院機構福岡病院小児科）
豊國　賢治（国立成育医療研究センターアレルギーセンター）

P2-1　食物経口負荷試験で陽性と判断したバナナ FPIES（food protein-induced enterocolitis syndrome）の一例
○高崎　晃[1,2]，桃井貴裕[1]，三山智史[1]，森茂亮一[3]，岡本実咲[3]，大竹彩香[3]，坂本遥香[3]，西本　創[1]
1）さいたま市民医療センター小児科，2）東京大学医学部附属病院小児科，3）さいたま市民医療センター看護部

P2-2　白花豆のペーストによる food protein-induced enterocolitis syndrome（FPIES）の一例
○大竹直人，牧田英士，板橋佳恵，谷口立樹，森田　翔，加藤清香，田村大輔
自治医科大学附属さいたま医療センター小児科

P2-3　キウイフルーツによる食物蛋白誘発性胃腸症（food protein-induced enterocolitis syndrome：FPIES）の一例
○清水雄一，藤井洋輔，樋口朝涼香，綾　晃記，新治文子，廻　京子，池田恵津子，後藤振一郎
岡山赤十字病院小児科

P2-4　ラクトフェリンが原因タンパクと推定された乳による acute food-protein induced enterocolitis syndrome の一例
○西岡未咲[1,2]，小山智史[2]，秋澤聡秀[2]，鈴木真波[2]，藤野修司[2]，小谷裕美子[2]，高橋昭良[2]，渡邉　力[2]
1）徳島大学病院小児科，2）徳島赤十字病院小児科

P2-5　吐血を呈し好酸球性胃炎を伴ったミルクによる food protein-induced enterocolitis syndrome（FPIES）の乳児例
○子川ひかる[1]，牧田英士[1]，大竹直人[1]，板橋佳恵[1]，山根大明[1]，大門弘樹[1]，森田　翔[1]，加藤清香[1]，谷口立樹[1]，池田太郎[2]，後藤俊平[2]，長崎瑛里[2]，田村大輔[1]
1）自治医科大学附属さいたま医療センター小児科，2）自治医科大学附属さいたま医療センター小児外科

P2-6　一過性アミノ酸乳不耐を呈した新生児・乳児食物蛋白誘発胃腸症の早産・超低出生体重児例
○南　早織，赤松信子，鶴井萌子，笹本武明，千代反田雅子，奈良昇乃助，山崎崇志，山中　岳
東京医科大学小児科・思春期科学分野

P2-7　幽門狭窄/十二指腸の限局性壁肥厚を呈した食物蛋白誘発胃腸炎の 1 例―腹部超音波検査による縦断的評価と耐性獲得までの経過―
○池田樹央，北村勝誠，松井照明，高里良宏，杉浦至郎
あいち小児保健医療総合センター免疫・アレルギーセンターアレルギー科

P2-8　大豆 FPIES の経過中に大豆即時型食物アレルギーを呈した 1 例
○齋藤淳哉，鈴木哲司，小笠原啓
公立岩瀬病院小児科

P2-9　OFC で確定診断した新生児期発症食物蛋白誘発胃腸炎（N-FPIES）4 例の臨床的特徴と多彩な経過
○荻田博也[1]，日下智陽[1]，西岡克文[1]，野口裕太[1]，井上公太[2]，森本　絢[2]，小谷野耕佑[2]，日下　隆[1]
1）香川大学医学部附属病院小児科，2）香川大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター

P2-10　味噌の食物負荷試験で症状が出現した大豆による食物蛋白誘発胃腸炎患者
○鈴木彩恵[1]，小林祐輝[1,2]，森久保美保[1]，増古康子[1]，木村俊彦[1]，成田雅美[1]
1）杏林大学医学部小児科学教室，2）杏林大学医学部付属杉並病院小児科

14：30～15：30　　**ポスター発表 3**

アトピー性皮膚炎・皮膚疾患・薬物アレルギー

座長　在津　正文（国立病院機構嬉野医療センター小児科）
佐藤　未織（国立成育医療研究センターエコチル調査研究部）

P3-1　DLST 陽性でアモキシシリンアレルギーとされたが 8 年後にデラベリングした一例
○栗澤未央ジューン，白崎優太，土川　颯，田上晃弘，堀井百祐，中村英記，平野至規
名寄市立総合病院小児科

P3-2　薬剤誘発試験にて診断したグリセリン浣腸液による全身性接触皮膚炎の一例
○板橋佳恵，牧田英士，大竹直人，山根大明，子川ひかる，芝　弘樹，森田　翔，田村大輔
自治医科大学附属さいたま医療センター小児科

P3-3　当科で経験した 12 歳未満の慢性特発性蕁麻疹の 3 症例
○原崎正士，小池裕大
静岡県立総合病院小児科

P3-4　デュピルマブ投与がアトピー性皮膚炎合併食物アレルギーに及ぼす影響：幼児 2 症例の検討
○宮前明日香[1]，村上将啓[1,2]，久保雄大[1]，足立陽子[1]，今井千速[1]
1）富山大学附属病院小児科，2）むらかみ小児科アレルギークリニック

P3-5　早期治療を行なったが，多抗原陽性となった乳児アトピー性皮膚炎の 1 例
○田中泰樹
小児科すこやかアレルギークリニック

P3-6　ネモリズマブ投与開始後に伝染性軟属腫を発症したアトピー性皮膚炎の２例

○蛭田　凌，北沢　博，阿部　聖，森本哲司
東北医科薬科大学病院小児科

P3-7　肝移植既往のある重症アトピー性皮膚炎患者に対してデュピルマブを導入し寛解を得た一例

○池田啓一郎[1)]，山本貴和子[1)]，山井卓磨[1)]，山本隼吾[1)]，谷口智城[1)]，萩野紘平[2)]，宮地裕美子[3)]，原間大輔[3)]，
梅沢洸太郎[1)]，小笠原久子[1)]，濱口冴香[1)]，平井聖子[1)]，豊國賢治[1)]，福家辰樹[1)]
1）国立成育医療研究センターアレルギーセンター，2）高知大学医学部小児思春期医学講座，
3）国立成育医療研究センターエコチル調査研究部

P3-8　掻痒の強いアトピー性皮膚炎に対してネモリズマブを投与後に著明な浮腫性紅斑を認めた 11 歳女子の１例

○時友陽菜，田中克樹，渡邊　啓，図師健太，平岡　梓，小林俊幸，早田衣里，山本　健，中野泰至，濱田洋通
千葉大学医学部附属病院小児科

P3-9　医療連携による教育入院とデュピルマブ導入を契機に不登校を克服し，主体性が向上した思春期アトピー性皮膚炎の１症例

○林　利佳[1)]，橋本光司[1)]，大森茉令[2)]，山本貴和子[2)]
1）ときわ台はしもと小児科アレルギー科，2）国立成育医療研究センターアレルギーセンター

P3-10　姉の治療体験を背景に家族内で形成されたステロイド忌避により治療が難渋している重症アトピー性皮膚炎の一例

○杉峰啓憲，坂部匡彦，横山宏司，儘田光和
日本赤十字社和歌山医療センター小児科

14：30～15：30　　ポスター発表４
アトピー性皮膚炎・その他

座長　磯崎　　淳（横浜市立みなと赤十字病院アレルギーセンター小児科）
　　谷口　裕章（甲南医療センター小児科）

P4-1　BCG 接種を契機に発症したブラウ症候群の１例

○竹田悠佳[1)]，金子真利[1)]，佐久間弘子[2)]，城田　淳[3)]，田中瑞子[4)]
1）公益財団法人湯浅報恩会寿泉堂綜合病院小児科，2）公益財団法人星総合病院小児科，
3）公立大学法人福島県立医科大学附属病院小児科，4）公益財団法人湯浅報恩会寿泉堂綜合病院病理診断科

P4-2　急峻なインフルエンザ流行と経鼻生インフルエンザワクチン導入翌年における当センターのアレルギー疾患児の接種意向調査

○釣永雄希，中原康輔，小菅英美，上角亮介，米田智樹，山口智裕，上野瑠美，深澤陽平，高岡有理，吉田之範，
亀田　誠
大阪はびきの医療センター小児科

P4-3　分類不能型炎症性腸疾患（IBD-U）の経過中に免疫性血小板減少症（ITP）を併発した 14 歳男子例

○野村詠史[1)]，村松和久[3)]，川崎亜希子[1,2)]，田中梨乃[1)]，福岡　諒[1)]，有賀　譲[1)]，吉川利英[1)]，鈴木孝二[1)]，
安冨素子[1)]，村井宏生[4)]，梅田雄嗣[1)]
1）福井大学医学部小児科病態制御学講座小児科学，2）国立病院機構あわら病院小児科，
3）福井大学医学部附属病院臨床教育研修センター，4）医療法人尚豊会みたき総合病院小児科

P4-4　アトピー性皮膚炎のかゆみと吸湿発熱インナー着用の関連：時間層別ケースクロスオーバー研究

○堀向健太[1)]，木下美沙子[1)]，大石公彦[2)]
1）東京慈恵会医科大学葛飾医療センター小児科，2）東京慈恵会医科大学小児科学講座

P4-5　思春期における皮膚管理と整容支援を目的としたスキンケアイベントの効果

○山口侑加[1)]，山口知里[2)]，吉川有希[2)]，杉田由美子[2)]，村井富美代[2)]，佐々木千景[3)]，田野成美[4)]，中農昌子[1)]
1）国保中央病院小児科，2）国保中央病院小児アレルギーセンター看護部，3）アクセーヌ株式会社学術グループ，
4）大阪狭山食物アレルギー・アトピーサークル『Smile Smile』

P4-6　小児アトピー性皮膚炎に対するネモリズマブの効果および OQL 改善の検討

○木村彰宏[1)]，小島崇嗣[2)]
1）神戸医療生活協同組合いたやどクリニック，2）小島医院

P4-7　小児アトピー性皮膚炎患者におけるバリシチニブ使用経験

○岡田みいな，桑原　優，一木洋祐，羽根将之，小野未侑，權藤茉由子，松浦有里，西田敬弘，岩井郁子，大森茉令，
山田慎吾，長尾みづほ，藤澤隆夫
国立病院機構三重病院アレルギー科

P4-8　日本における小児アトピー性皮膚炎に対する外用および全身性の新規分子標的治療の現状：小児アレルギー診療医を対象とした全国調査

○山本貴和子[1,4,5]，楠　　隆[2,4]，成田雅美[3,5]，日本小児アレルギー学会疫学委員会[4]，
日本小児アレルギー学会アトピー性皮膚炎委員会[5]
1）国立成育医療研究センターアレルギーセンターエコチル調査研究部，
2）龍谷大学農学部食品栄養学科小児保健栄養学研究室，3）杏林大学医学部小児科学教室，
4）日本小児アレルギー学会疫学委員会，5）日本小児アレルギー学会アトピー性皮膚炎委員会

P4-9　皮下注射に伴う「痛み」を緩和する対策と方法の検討

○上原宏美[1]，中村祐太[2]，木村　崇[2]，桜井百子[2,3]，津下　充[2,4]，池田政憲[2,5]
1）福山市民病院臨床研究部臨床研究・治験管理室，2）福山市民病院小児科，3）みつふじ小児科，
4）岡山大学学術研究院医歯薬学域小児急性疾患学講座，5）岡山大学大学院医歯薬学研究科

P4-10　当院小児科のアトピー性皮膚炎に対するデュピルマブ治療終了症例の検討

○佐久間弘子[1]，増山　郁[1]，岡部永生[1,2]，旗野史帆[1]，磯目実紅[1]，嶋恵理子[1,2]，佐川有理子[1,2]，上田茉佑[1,2]，
石綿美紅[1,5]，川崎幸彦[1,3]，鈴木奈緒子[1,3]，竹田悠佳[1,4]，中津秀幸[1,6]，齋藤淳哉[7]
1）星総合病院小児科，2）福島県立医科大学小児科，3）福島県総合療育センター，
4）公益財団法人寿泉堂病院小児科，5）大原綜合病院小児科，6）福島県立南会津病院小児科，7）公立岩瀬病院

14：30～15：30　　ポスター発表 5

食物経口負荷試験

座長　高増　哲也（神奈川県立こども医療センターアレルギー科）
　　増本　夏子（国立病院機構福岡東医療センター小児科）

P5-1　クルミの食物経口負荷試験における微量および少量の総負荷量の違いと陽性率の関係

○梅沢陽太郎，江尻勇樹，永倉顕一，高橋亨平，佐藤さくら，柳田紀之，海老澤元宏
国立病院機構相模原病院臨床研究センター・小児科

P5-2　小児アーモンド感作例における食物経口負荷試験（oral food challenge, OFC）の臨床的意義

○榊　辰也[1]，山田早紀[1]，金　宗洙[1]，寺面浩武[1]，平口雪子[1]，清益功浩[2]
1）大阪府済生会中津病院小児科，2）大阪府済生会大阪乳児院

P5-3　木の実・ピーナッツアレルギーにおける delabeling の臨床的意義：経口負荷試験 318 例の後方視的検討

○松浦有里，一木洋祐，小野未侑，金井　怜，西田敬弘，權藤茉由子，山田菜美，有馬智之，岩井郁子，山田慎吾，
大森茉令，桑原　優，長尾みづほ，藤澤隆夫
国立病院機構三重病院アレルギーセンター

P5-4　ナッツアレルギー診療における食物経口負荷試験を中心とした医療連携体制の検討

○黒澤伊純[1]，濱口冴香[1,2]，林　美生[1]，林田真吾[1]，前泊大心[1]，大海なつき[1]，宮川有雅里[1]，隈元麻里子[1]，
小川えりか[1]，山本康仁[1]
1）東京都立広尾病院，2）国立成育医療研究センター

P5-5　クルミ未摂取感作陽性者に対する少量食物経口負荷試験の安全性の検討

○田中克樹，佐藤裕範，時友陽菜，渡邊　啓，図師健太，平岡　梓，小林俊幸，早田衣里，山本　健，中野泰至，
濱田洋通
千葉大学医学部附属病院小児科

P5-6　軽症疾患併存下に施行した食物経口負荷試験の安全性と判定への影響

○高橋研斗[1]，高橋亨平[2]，服部恵大[1]，松木　希[1]，城戸貴弘[1]，江原愛実[1]，竹本　隼[1]，西村幸士[3]，日野ひとみ[1]，
竹本幸司[1]
1）愛媛県立新居浜病院，2）国立病院機構相模原病院臨床研究センター・小児科，
3）愛媛大学医学部附属病院小児科

P5-7　標準化抗原たまごな 25® を用いた微量鶏卵経口負荷試験の検討

○吉村望希[1]，今西遼太[1]，椙本興平[2]，吉永武史[1]，水戸守真寿[1]，加藤大吾[1]，郷間　環[2]，松村　峻[2]，榎本真宏[1]，
西野昌光[1]，起塚　庸[1]，谷内昇一郎[1]
1）社会医療法人愛仁会高槻病院小児科，2）社会医療法人愛仁会高槻病院新生児科

P5-8　sIgE 採血から経口負荷試験までの期間が予測精度に与える影響：卵アレルギーにおける OM と卵白 sIgE の目的別検討

○黒川　優[1]，竹村　豊[1]，山崎晃嗣[1,2]，長井　恵[1]，杉本圭相[1]
1）近畿大学病院小児科学教室，2）市立貝塚病院

P5-9　重症アナフィラキシー児における食物経口負荷試験の実施体制の検討

○茶堂　純，有吉俊樹，山田　竜，是永優乃，岡崎史子，長谷川俊史
山口大学大学院医学系研究科医学専攻小児科学講座

P5-10　卵黄による食物蛋白誘発胃腸炎に対する負荷試験食の違いによる陽性率の検討

○徳永　舞，伊藤靖典
長野県立こども病院アレルギー科

P5-11　当院の卵黄 FPIES 負荷試験における用量依存性，最終負荷量についての後方視的検討

○小張真吾[1)]，中村俊介[2)]，梶田由衣[2)]，藤井まどか[2)]，磯崎　淳[1,2)]，橋場容子[1)]
1）横浜市立みなと赤十字病院アレルギーセンター，2）横浜市立みなと赤十字病院小児科